

会 社 説 明 資 料

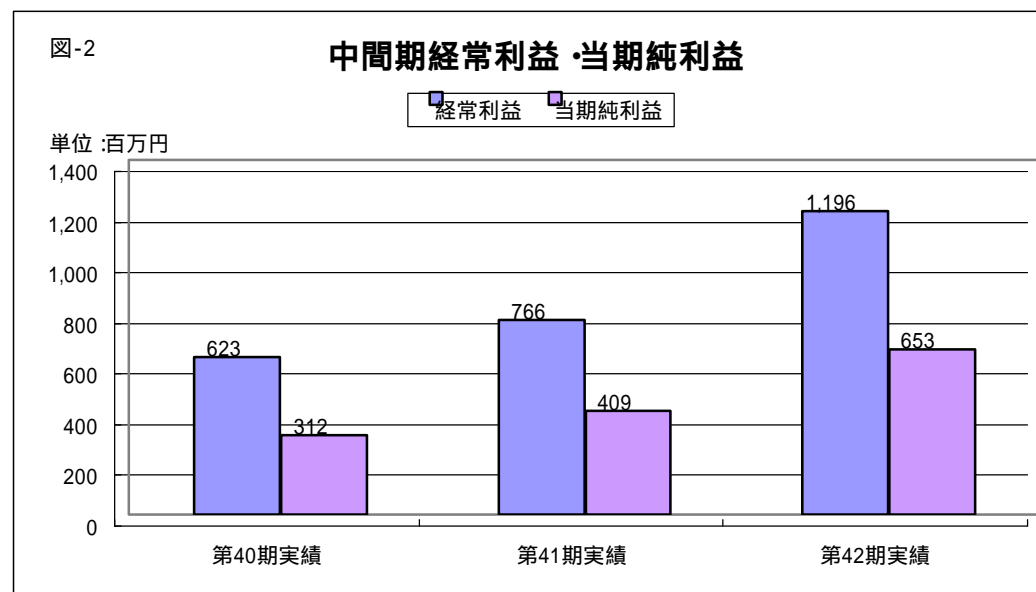
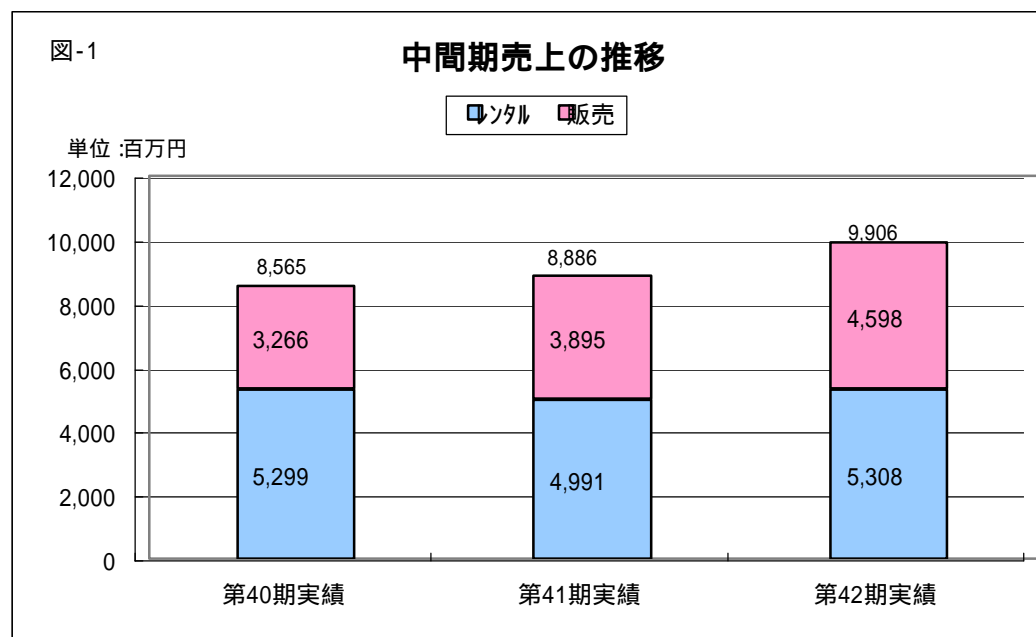
- ・ 第42期中間期(平成17年4月～平成17年9月)の業績の概況 1～4
- ・ 第42期通期(平成17年4月～平成18年3月)の業績資料 5～16

平成17年12月

株 式 会 社 ナ ガ ワ

第42期中間期の業績の概況

1. ユニットハウス部門は販売が好調
レンタルも回復
2. 建機レンタル部門は売上は横這いだが、
効率化で増益達成

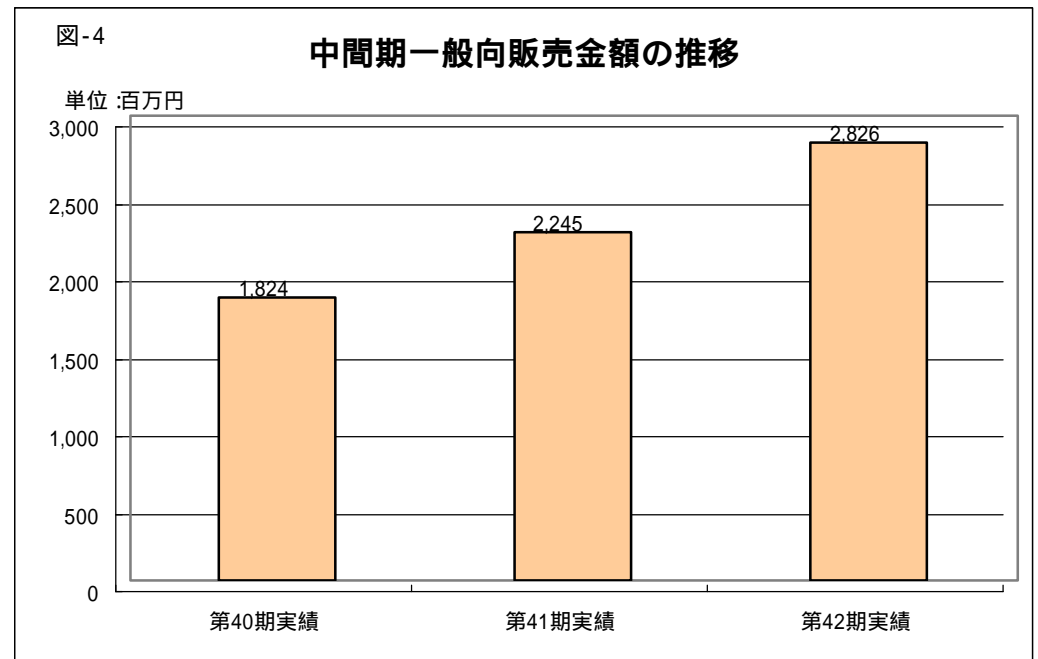
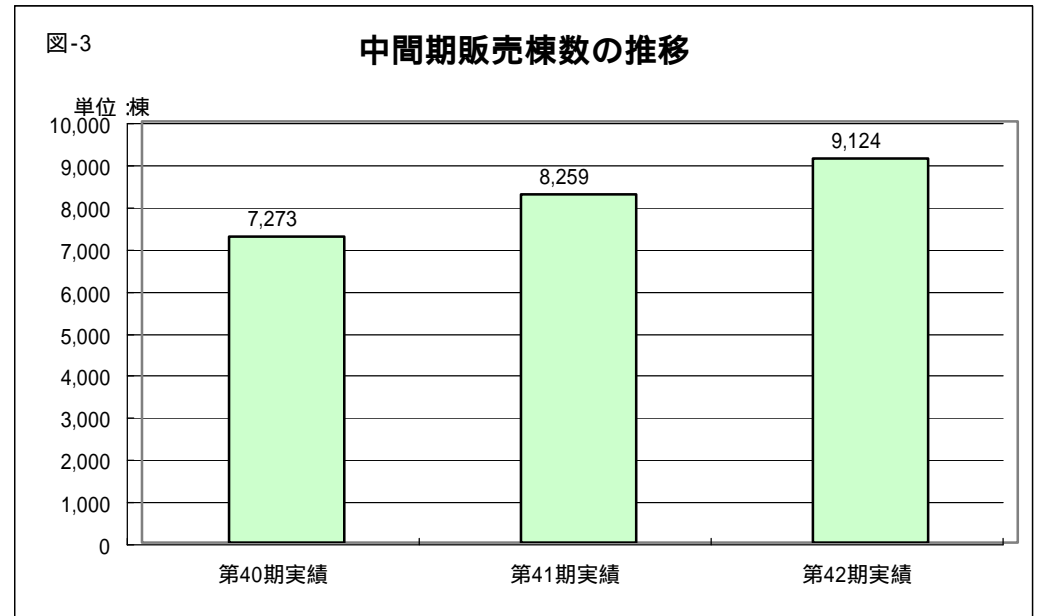


販売は新棟・中古とも好調に推移

とりわけ、非建設向け販売が好調

展示品の充実により展示場販売が伸びる

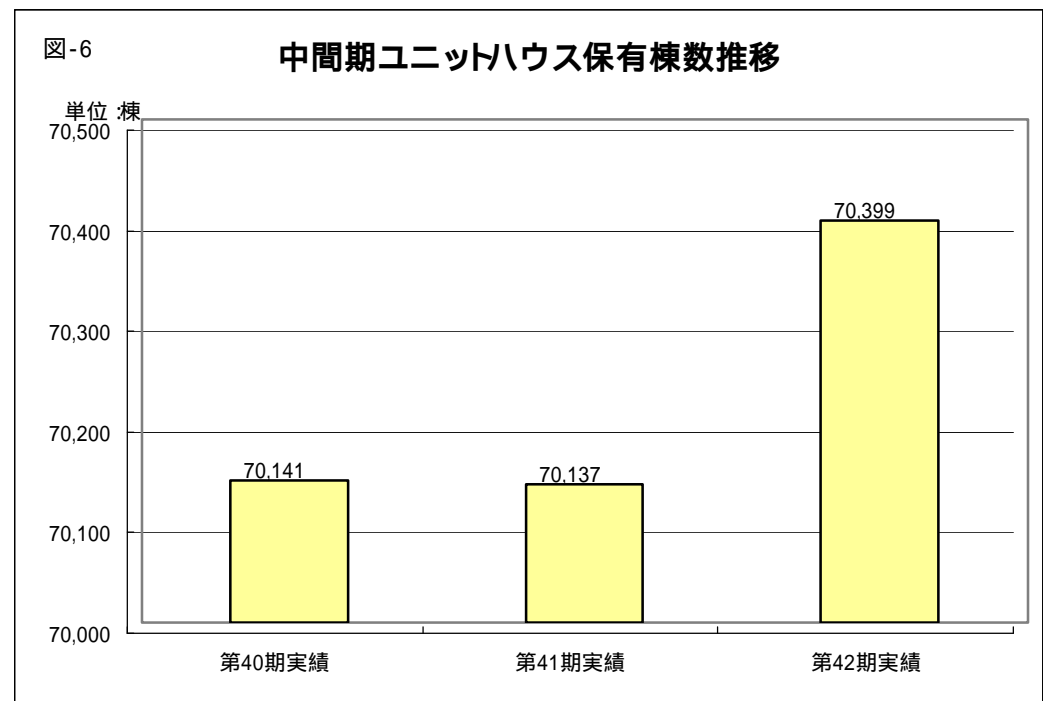
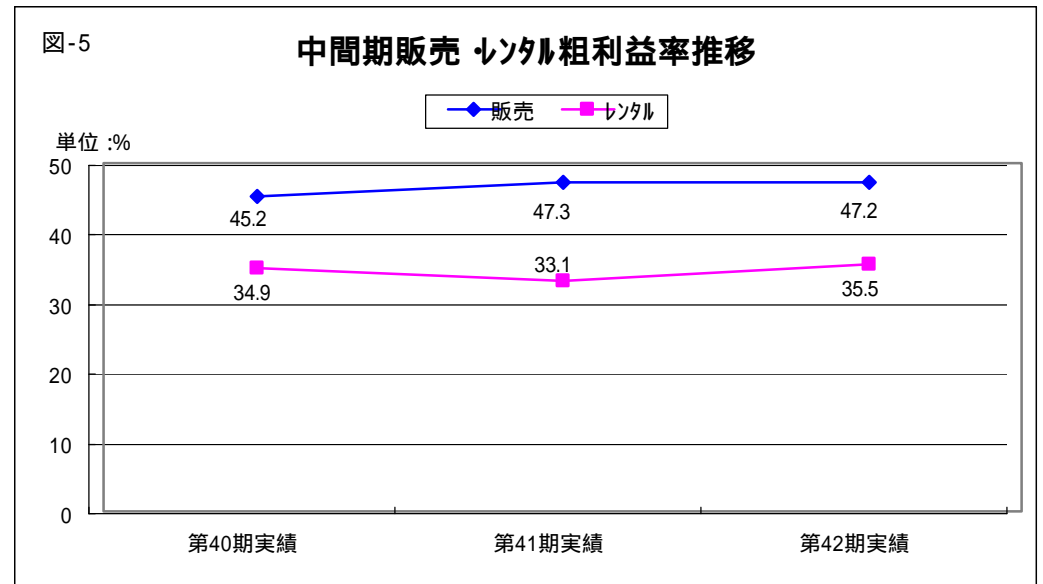
営業開発ブロックの法人需要開拓は
新規取引先が増加し順調に拡大



レンタルは稼働棟数が伸び
稼働率が改善

レンタル単価は下げ止まり

これによりレンタル粗利益率が改善



設備投資は、旺盛なユニットハウスの
レンタル需要に対応した結果、
レンタル資産投資が大幅に増加

減価償却費は、レンタル機械の
最適投資の浸透により、
投資額が減少した効果が出て
若干減少

中間期に開設した営業・製造拠点

- 4月 北見出張所
- 7月 苫小牧駐在所
- 7月 奈良展示場
- 8月 北九州駐在所
- 8月 福岡工場

下期の施策

1. 値戻しの遂行

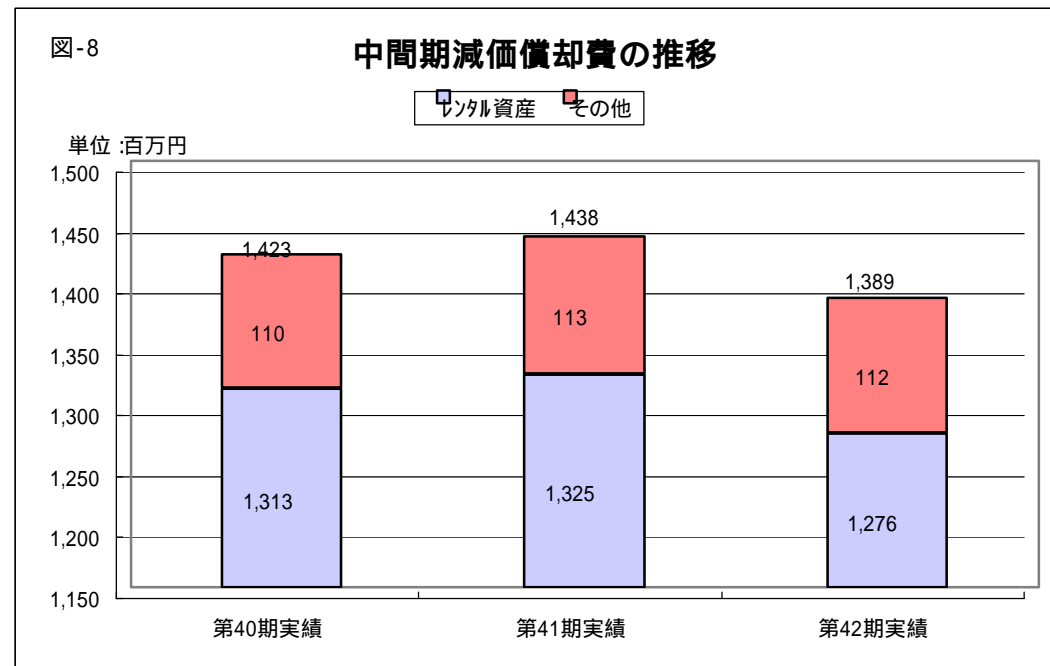
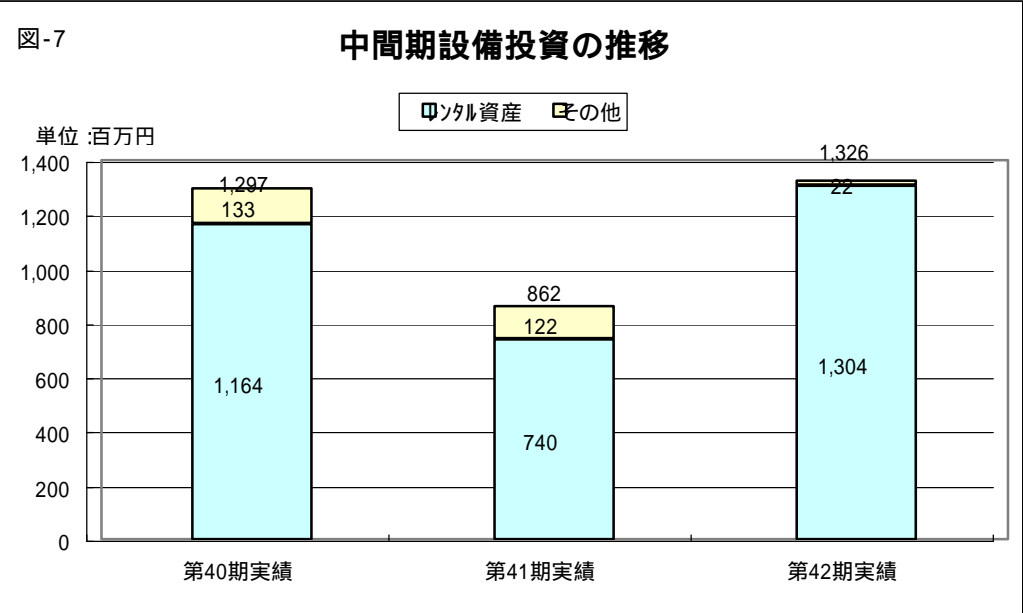
現在のレンタル価格では、再投資出来ないというのが
業界内の一致した認識

2. 製造能力の増強

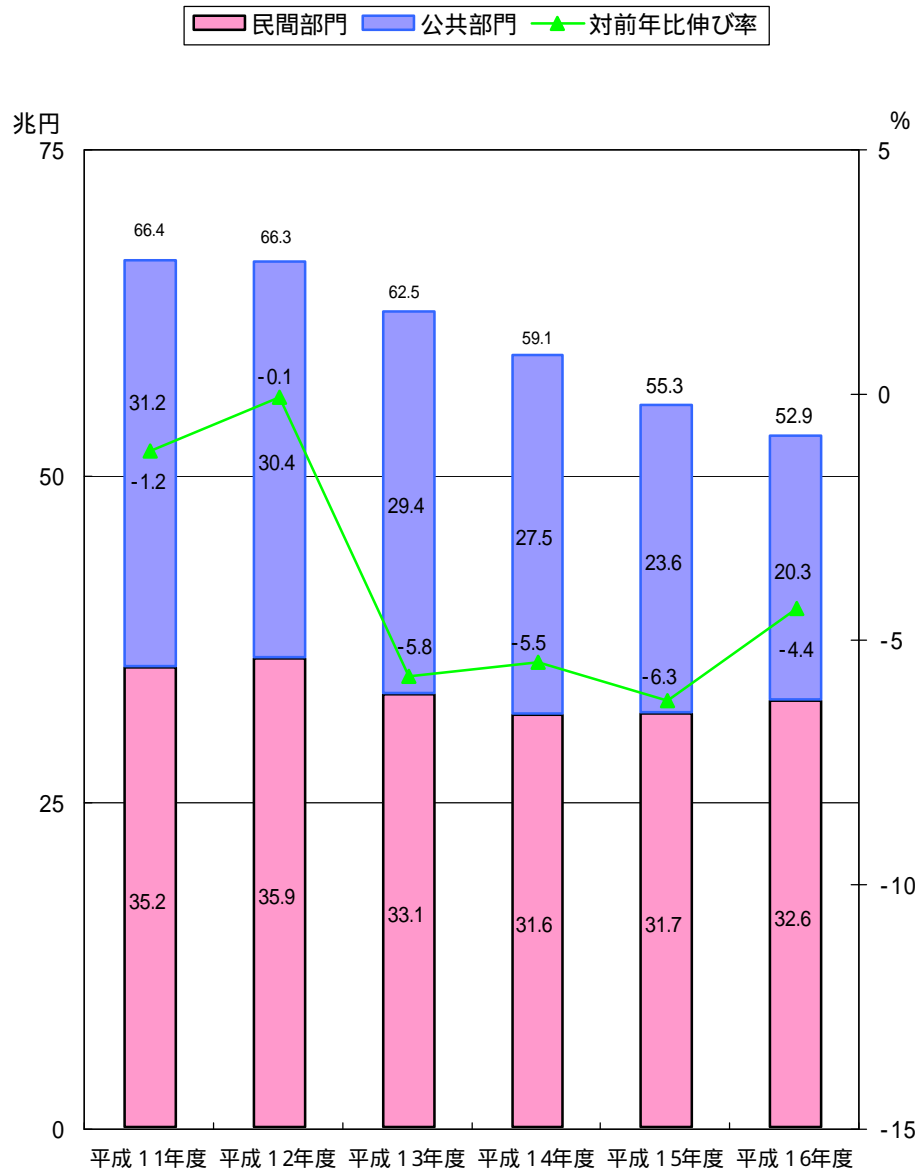
京都第二工場稼働

職人の臨時異動

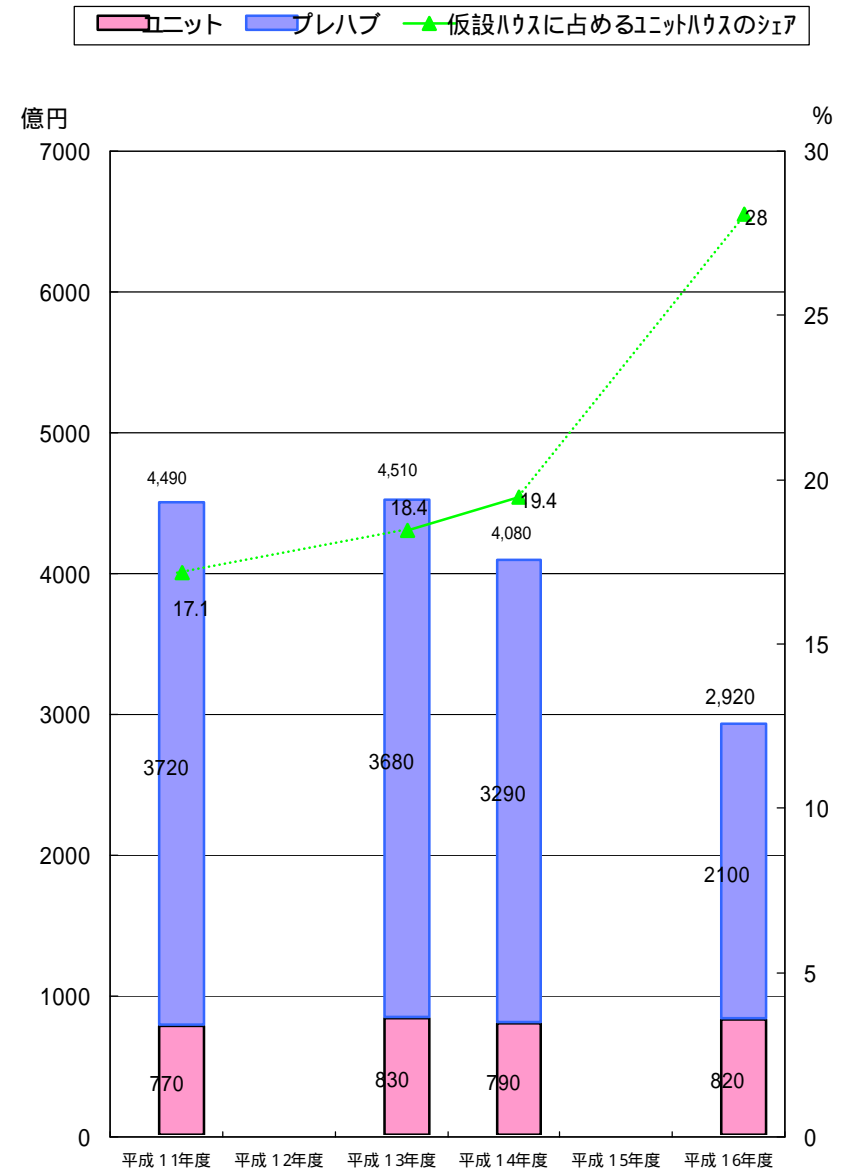
3. 一般需要開拓



建設土木市場推移

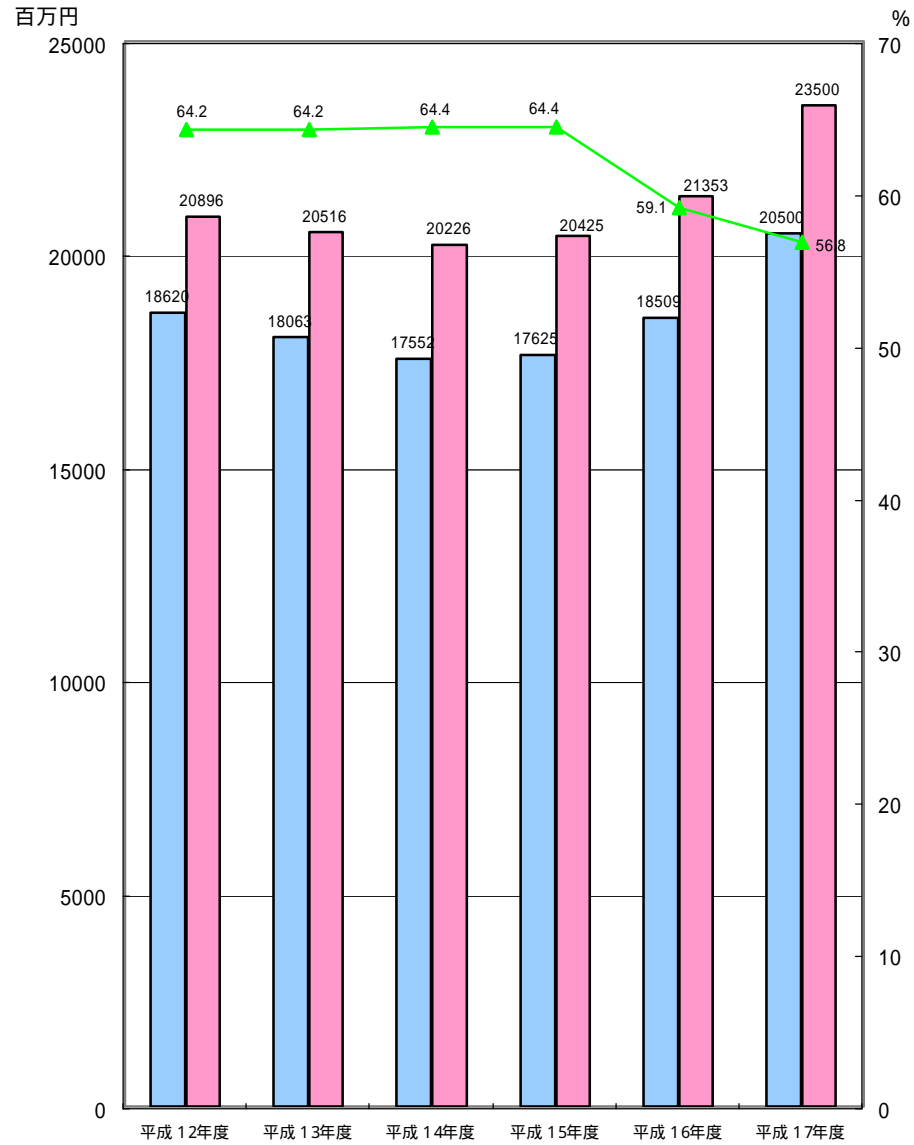


仮設ハウス市場推移



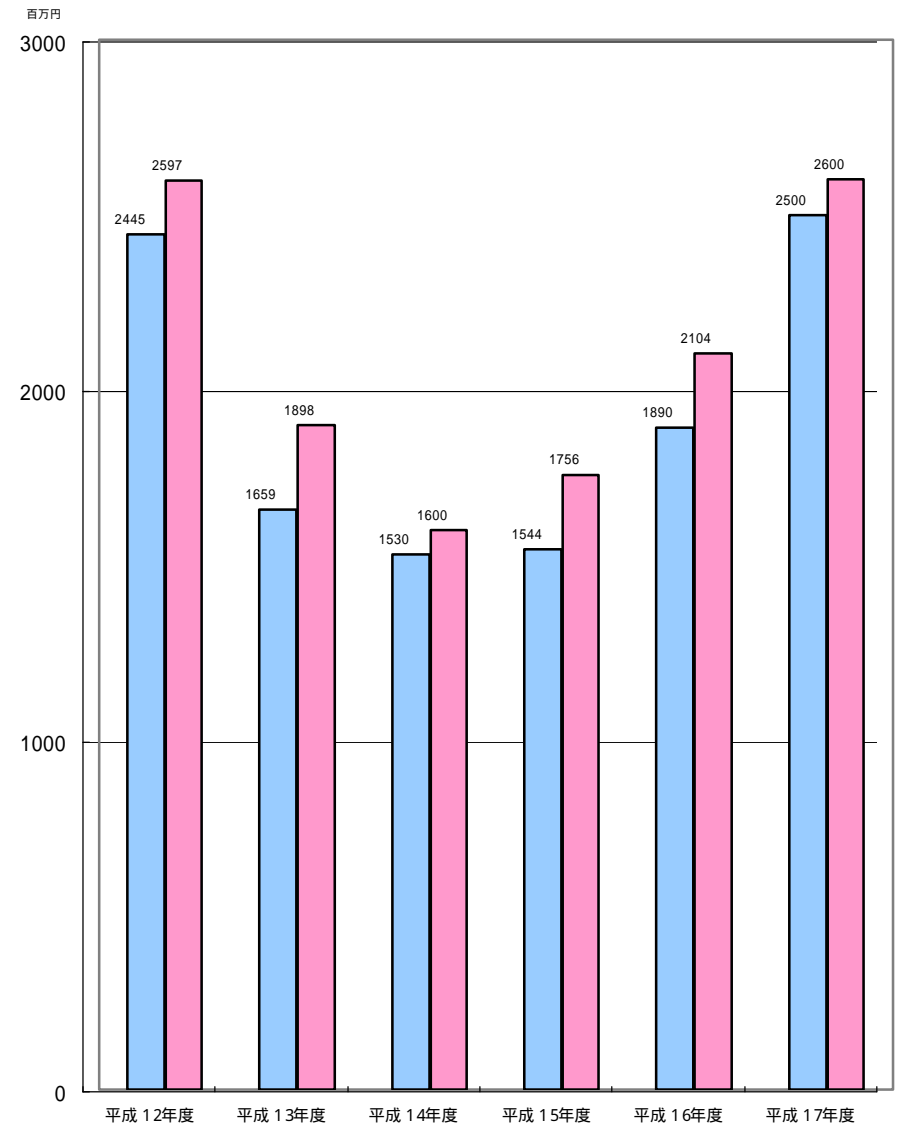
単独・連結売上高推移 (単独・レンタル売上構成比推移)

■ 単独売上 ■ 連結売上 ▲ 単独のレンタル比率

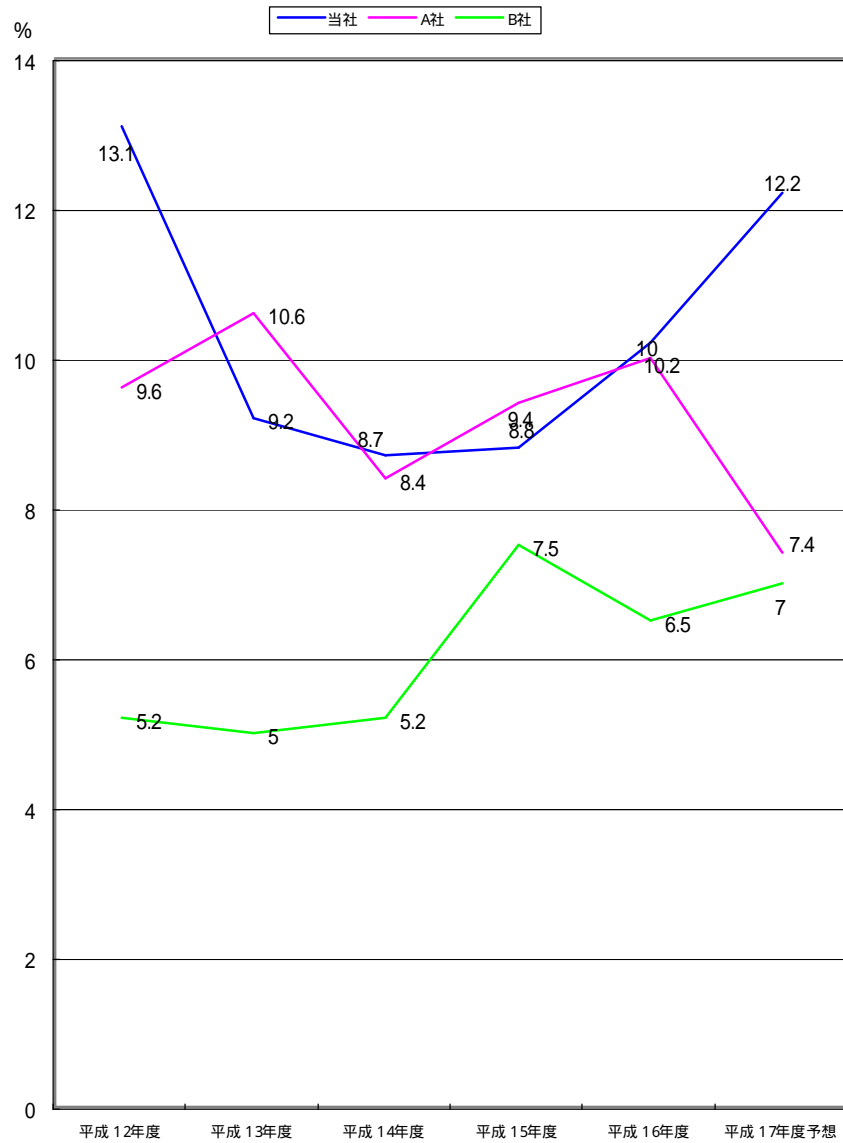


単独・連結経常利益推移

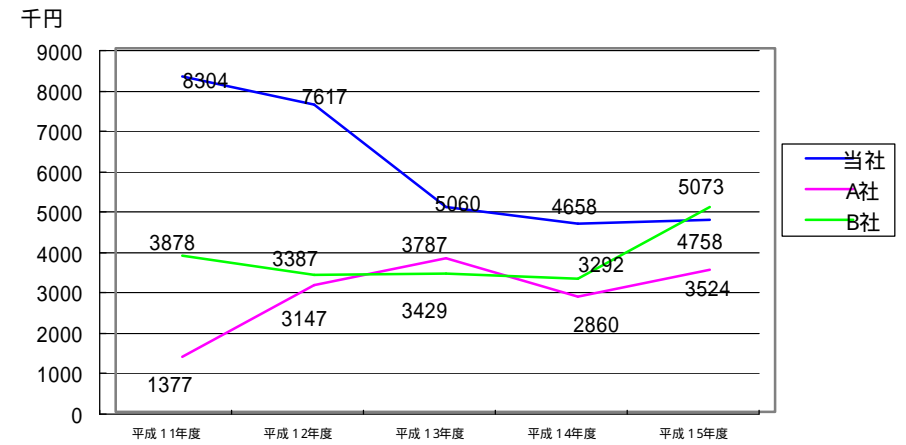
■ 単独経常利益 ■ 連結経常利益



売上高経常利益率推移

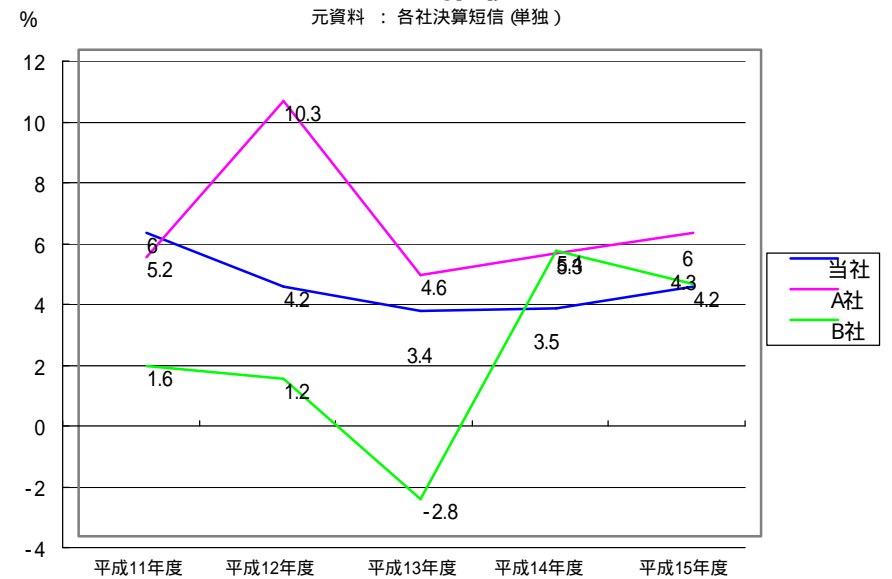


一人当たり経常利益推移



ROE推移

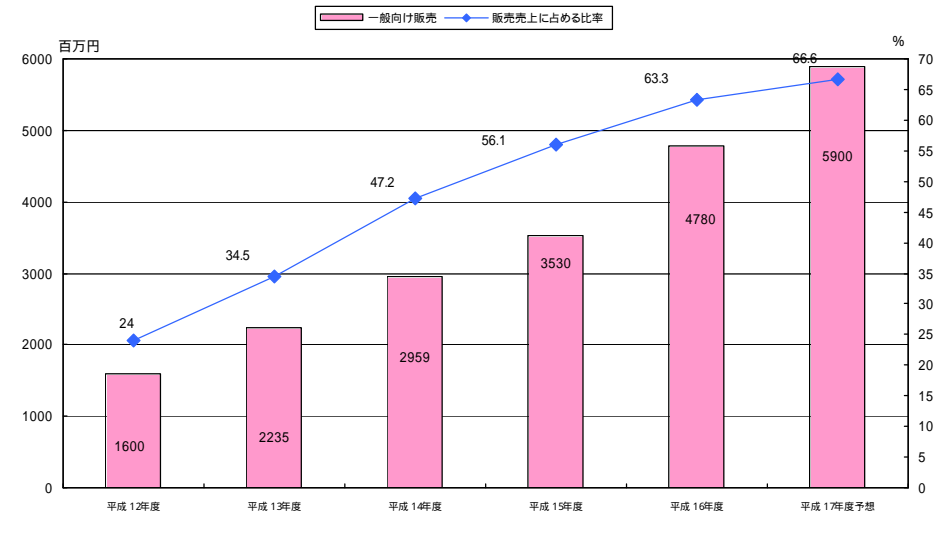
元資料：各社決算短信(単独)



販売棟数推移



一般向け販売推移 (同、販売売上構成比推移)



備品売上推移 (同売上構成比推移)

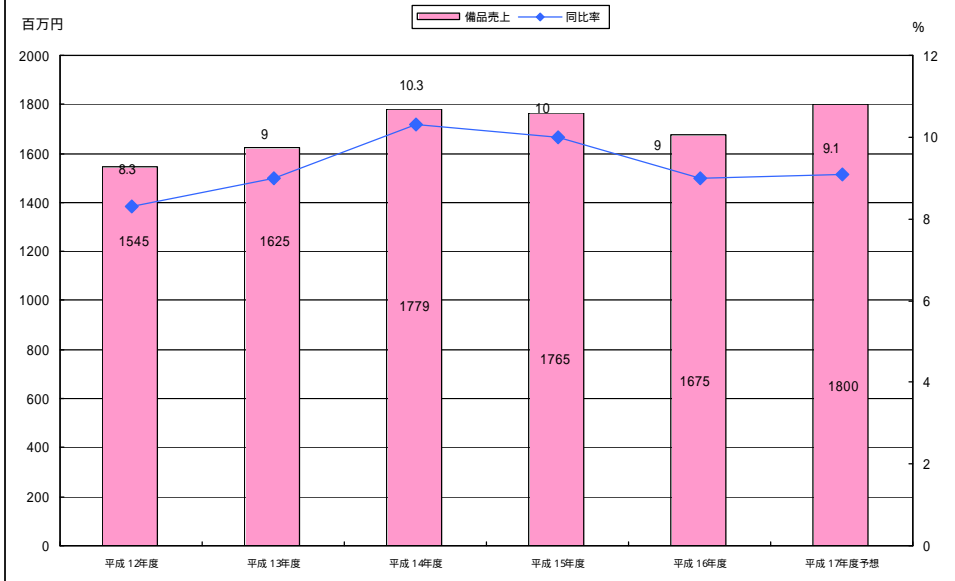


図-11

設備投資の推移

(ソフトウェア・長期前払費用除き)



図-12

減価償却費の推移

(ソフトウェア・長期前払費用含み)



図-13

会社別レンタル用ユニットハウス保有棟数推移

■ その他 ■ B社 ■ A社 ■ ナガワ ■ 当社保有シェア

